

新型コロナウイルス感染症に関連した  
取組について

# 報告 新型コロナウイルス感染症に関連した取組について

## 1. 「食の安全安心の確保」

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、飲食店等の営業自粛、営業時間短縮が要請され、来客者が激減したことにより、弁当・そうざいのテイクアウトや宅配事業を行う飲食店が増加した。調理から喫食までの時間が長くなるテイクアウトは、飲食店よりも、高いレベルの衛生管理が求められることから、重点的な監視指導を行うとともに、窓口・電話での相談時には注意点等のアドバイスをを行った。

また、対面、集合での研修、指導を避けるため、テイクアウトを行う飲食店向けの食中毒予防動画を作成するなど、本市ホームページを使った情報提供に努めた。

### I 生産・流通・消費の各段階における食品の安全性確保

#### 施策(2) 製造、加工、流通、販売の各段階における食品の安全性の確保

主な取組	担当課	業務内容	実績(R2年度)		R2年度(2020年度) 取組・事業内容
			数量	単位	
新型コロナウイルス感染拡大に伴いテイクアウトなどを始める飲食店等事業者に対する啓発・指導	食品保健課	新たにテイクアウトを始めた市中心部の飲食店等への衛生管理の徹底を啓発・指導	173	件	テイクアウトは調理してから食べるまでの時間が長いため、食中毒のリスクが高まることから、テイクアウトを行う飲食店に対し、夏期及び年末食品一斉取締りの期間に重点的に監視指導を行った。また、テイクアウトを行う飲食店向けの食中毒予防動画を作成し、熊本市ホームページに掲載した。
		ドライブスルー型臨時店舗への衛生管理の徹底を啓発・指導	118	件	外出自粛により来客者が激減し、4～5月にドライブスルー型の臨時店舗が急増したため、重点的に監視指導を行った。

### IV 消費者・生産者・食品関連事業者及び行政の相互理解・信頼関係の確立と推進

#### 施策(2) 食や健康被害に関する情報提供の充実

主な取組	担当課	業務内容	実績(R2年度)		R2年度(2020年度) 取組・事業内容
			数量	単位	
飲食店等食品事業者に向けた新型コロナウイルス感染防止対策の情報提供と対策実施の要請	食品保健課	市ホームページに情報掲載 関係団体への通知 営業者への情報提供	3	件	主に飲食店を対象とした新型コロナウイルス感染症対策の情報提供、持ち帰り・宅配食品の調理・衛生面の注意喚起、店内の感染防止対策について周知を図った。
	食品保健課	客席を有する飲食店に対する新型コロナウイルス感染防止対策徹底の要請	6992	店舗	6～7月において営業許可調査の際に、客席を有する飲食店に対し、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底を要請した。併せて、テイクアウトを実施している飲食店に対し、衛生管理の徹底を注意喚起した。 8月には、市内全ての客席を有する飲食店(6345施設)に対し、感染防止対策の徹底を依頼する文書を発送した。
	食品保健課	接待を伴う飲食店を戸別訪問し感染防止対策の徹底を要請	1200	店舗	8/5～8/7にかけて、県と熊本市が連携し、市中心部の接待を伴う飲食店を戸別訪問して感染防止対策の取組状況を実地確認し、対策の徹底を依頼した。 8/17～8/18には、市中心部以外の店舗への戸別訪問を実施した。 10/9、10/12、10/13、10/30に県市合同で従業員のPCR検査の積極的な受診勧奨や感染防止環境整備支援事業等の周知のため個別訪問を実施した。
漁業協同組合に向けた新型コロナウイルス感染症の予防対策等の周知	水産振興センター	関係漁協に対する情報提供	3	件	市管内漁業協同組合に対して、農林水産省から発出された新型コロナウイルスに関するガイドライン等の情報を提供し、予防対策の徹底や感染者が発生した時の対応等について周知・啓発した。(風評被害対応含む)

#### 施策(3) 食に関する相談窓口の充実

主な取組	担当課	業務内容	実績(R2年度)		R2年度(2020年度) 取組・事業内容
			数量	単位	
飲食店によるテイクアウト、宅配等の新たな業態を始める食品関係事業者からの相談受付	食品保健課	電話・窓口での相談の受付	54	件	来客者の大幅減、営業自粛要請を受け、飲食店等が弁当やそうざいのテイクアウト、宅配等の新たな業態を始めるにあたっての相談に応じ、営業許可や食品衛生面の注意点等を説明し、安全安心な食の確保に努めた。

## 2. 「食の安全安心の確保」「食育の推進」共通の基本的施策

不要不急の外出自粛により、市民のみなさまが家庭内で食事や料理をする機会が増えた一方で、一部の食材が買い占めにより店頭から消え、購入が困難になったものも見られたことから、食品の買い占めに関する注意喚起を行った。

### V 食育を通じた食の安全安心の確保

#### 施策(1) 災害に備える食を含めた、食の安全性や栄養等に関する理解の促進

主な取組	担当課	業務内容	実績(R2年度)		R2年度(2020年度) 取組・事業内容
			数量	単位	
消費者に対する食品の買い占めに関する注意喚起	生活安全課 消費者センター	市ホームページに掲載	1	件	消費者庁からの情報提供をもとに、必要に応じて市民に対する食の消費行動に関する注意喚起を実施した。

## 3. 「食育の推進」

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため外出等の頻度が減り、家庭での食事の機会が増えた。そこで、日々の食事づくりを負担に感じる市民の悩みに対応するため、家庭食やテイクアウトでの食事バランスの整え方の啓発を含め、簡単レシピの市LINEへの掲載や、レシピ動画の作成、市YouTubeでの配信などを行った。

また、さまざまな教室等の中止により食育に関する正確な情報提供の機会が制限されたため、離乳食の作り方や料理の基本の解説動画の作成を行い、乳幼児の保護者や若い世代をターゲットに情報提供に努めた。

一方で、地元農畜水産物の消費低下が見られことから、県産品の消費喚起のため新聞等での広告の掲載や、県産品を使った学校給食の提供、レシピコンテスト、レシピ紹介等を行い、地元産品のPRと地産地消に取り組んだ。

### I 「市民自らが育む食」への理解と健全な食生活の実践

#### 施策(1) 家庭における食育の推進

主な取組	担当課	業務内容	実績(R2年度)		R2年度(2020年度) 取組・事業内容
			数量	単位	
Lets離乳食クッキング	健康づくり推進課 各区保健子ども課	動画制作と市YouTube配信	5	本	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、離乳食教室等での正確な情報発信ができないため、保護者の不安解消のため離乳食の作り方を啓発する動画を作成しYouTubeで配信した。
お家でげんき！アップくまもと ～自宅でする健康づくりの取り組み～	健康づくり推進課	市ホームページに掲載	1	回	外出の自粛等による心身の不調を最小限にするための、自宅でする健康づくりの取り組みについての情報をまとめホームページで啓発。
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止期間中の食事の楽しみ方など	中央区保健子ども課	市政だより6月号	1	回	食育月間のPRに併せた外出自粛中の食事について記載。バランスが良い食事の食べ方、食事作りを楽しむためのレシピの紹介など。
離乳食のすすめ方(動画)	東区保健子ども課	東区ホームページ、市政だよりに情報発信	1	回	乳幼児の食に関する電話相談件数が昨年同時期と比して増加したため、離乳食のすすめ方やレシピの情報を発信。市政だよりに記事の二次元コード掲載。
ひがっぴいの食育だより	東区保健子ども課	東区ホームページに情報発信	15	回	東区ホームページに新しく「ひがっぴいの食育だより」の分類を作成し、離乳食のすすめ方に関する情報提供のほか、東区で実施した調理実習等のレシピや、主食主菜副菜が揃う手軽に作れる複合料理レシピの周知をした。
1歳6か月児健診の食に関する情報提供等	東区保健子ども課	1歳6か月児健診	1921	人	6月下旬から健診再開。来所者及び職員の健康管理と来所者及び職員の手指消毒と会場等の消毒。ビニールカーテンの設置。マスク・エプロン着用。説明時間短縮のため、補足用資料を作成し、必要に応じ配布。健康センター(健診スペース)の資料コーナーを常設し興味がある方に持ち帰ってもらっていたが、コロナの影響でコーナーを廃止。健診時に資料を配布するようにした。展示コーナーは消毒を徹底し継続。
3歳児健診の食に関する情報提供等	東区保健子ども課	3歳児健診	1900	人	6月下旬から健診再開。来所者及び職員の健康管理と来所者及び職員の手指消毒と会場等の消毒。ビニールカーテンの設置。マスク・エプロン着用。説明時間短縮のため、補足用資料を作成し、必要に応じ配布。健康センター(健診スペース)の資料コーナーを常設し興味がある方に持ち帰ってもらっていたが、コロナの影響でコーナーを廃止。健診時に資料を配布するようにした。展示コーナーは消毒を徹底し継続。子どもの食育推進ネットワーク東エリアで作成した食育啓発冊子「食のきほんBOOK」を配布。

主な取組	担当課	業務内容	実績(R2年度)		R2年度(2020年度) 取組・事業内容
			数量	単位	
子どもの食に関する電話相談についての情報提供	西区役所保健子ども課	西区Facebook、LINEでの情報発信	3	回	子どもの食に関する電話相談についての情報提供を実施。
毎日の食事で新型コロナウイルス感染症に負けない身体づくり①	北区保健子ども課、植木まちづくりセンター	北区Facebook、LINE、北区ホームページ、小学校保護者向けの学校安心メールに情報発信	3	回	規則正しい生活と3食食えること、バランスの良い食事の食べ方、野菜を多く食べる工夫を周知した。
毎日の食事で新型コロナウイルス感染症に負けない身体づくり②	北区保健子ども課	北区役所ロビーで配布	2	回	野菜やCaを多く食べやすいレシピ、規則正しい生活と3食食えること、バランスの良い食事の食べ方などを配布した。
簡単な朝ごはん、外出自粛中の大型連休も元気に過ごす。	北区保健子ども課	北区Facebook、LINE、北区ホームページに情報発信	5	回	平成31年度(2019年度)子どもの食区推進ネットワークの北区の地域活動で作成した朝食レシピを周知した。
北区民に向けた食育等について情報の周知	北区保健子ども課	北区ホームページに情報掲載	1	件	相談機会が減ったことによる育児不安軽減の為、食育に関連した情報の二次元バーコードをまとめた資料を作成し、区役所掲示板や保育施設などへ配布し周知した。

## 施策(2)生涯にわたる食育の推進

取り組み名称	関係部署名	業務内容	実績(R2年度)		R2年度(2020年度) 取組・事業内容
			数量	単位	
はじめておうちdeクッキング	健康づくり推進課 各区保健子ども課	動画制作と市YouTube配信(身支度・手洗い、包丁の持ち方、切り方、はかり方、調理用語について)	5	本	大学生のための食育実践講座の開催ができない状況下で、包丁の持ち方や切り方など調理の基本について解説する動画を作成し、料理することに興味を持ち、料理技術を身に付けてもらうことを目的に配信した。
「食育たより」での啓発	保育幼稚園課	市内保育施設等(希望園)へ配信	10	回	毎月発行している「食育たより」に、親子で作れるレシピ等、家庭保育に伴い、乳幼児期の子どものその保護者に必要な情報提供を随時行う。
高齢者の低栄養予防のための啓発	高齢福祉課	CM、YouTube動画、市ホームページ、健康アプリに掲載	4	件	高齢者の低栄養を呼びかける15秒CMを作成し、民放4局にて約3か月間放映した。YouTubeにも掲載し啓発した。ホームページでは高齢者の自粛が長期化することにより、低栄養などのフレイルが増加することが予測されるため、3食をバランス良く食べることの大切さを啓発した。
	高齢福祉課	パンフレット及びリーフレットでの啓発	30,500	部	市でパンフレット及びリーフレットを作成し、各区福祉課、ささえりあ、元気くらぶの代表者などへ配布し、自粛期間中の高齢者に向けて啓発した。県が作成したリーフレットも配布した。
	高齢福祉課	テレビ、ラジオ、情報誌等での啓発	7	回	テレビ番組やラジオ番組に出演し、高齢者に向けた低栄養予防の内容で啓発した。折込チラシ、情報誌にも掲載し啓発した。

## II 健全な食生活を実践するための環境整備

### 施策(1)健康寿命の延伸に向けた食に関する情報の発信

主な取組	担当課	業務内容	実績(R2年度)		R2年度(2020年度) 取組・事業内容
			数量	単位	
食育の日「もっと健康！野菜！アップくまもとレシピ」の啓発	健康づくり推進課 各区保健子ども課	市LINE、食のホームページに掲載	6	回	10月より食育の日の19日に、市民の野菜摂取量の増加、食育に関心のある市民の増加、進んで地元農産物を購入する市民の増加を目的に、簡単副菜レシピ2品を、市LINEと食のホームページに掲載し、啓発を行った。
おいしいヘルシーレシピ	健康づくり推進課 各区保健子ども課	動画制作と市YouTube配信	12	本	生活習慣病予防のためのバランスのとれた献立と、簡単に手作りできるおやつについて、レシピ動画を作成・配信し、啓発を図った。
「みんなの野菜レシピ」の紹介	健康づくり推進課	市ホームページに掲載	1	回	昨年度、食の安全安心・食育部会、子どもの食育推進ネットワークメンバー及び関係課と作成した野菜摂取量アップのレシピについて啓発し、お家での野菜を摂り方を啓発した。

施策(2)食生活改善をサポートする人材の育成

主な取組	担当課	業務内容	実績(R2年度)		R2年度(2020年度)取組・事業内容
			数量	単位	
健康につながる食環境づくり講演会「授乳・離乳の支援ガイド」のオンライン開催	健康づくり推進課	乳児期の食育に携わる施設職員、保健医療従事者、地域支援者のための研修会開催	1	回	乳児期の食育に携わる多職種が、授乳・離乳の支援ガイドについて改定に至った背景や基本的事項を学び共有し、一貫した保護者支援を行い、乳幼児の食育をとりまく支援のための環境づくりを図った。

III 市民運動としての食育の展開

施策(1)市民協働による食育運動の展開

主な取組	担当課	業務内容	実績(R2年度)		R2年度(2020年度)取組・事業内容
			数量	単位	
SNS等を活用した食育月間啓発	西区役所保健子ども課	西区Facebook、LINE、西区ホームページでの情報発信	3	回	SNS等を介して食育月間と食育についての啓発を実施。

施策(2)食育支援団体のネットワークの整備

主な取組	担当課	業務内容	実績(R2年度)		R2年度(2020年度)取組・事業内容
			数量	単位	
はやね・はやおき・あさごはんカードの取組	健康づくり推進課 各区保健子ども課	園と家庭が連携し、子どもの朝食習慣と生活リズムの確立を家庭で楽しみながら取組	201 9,327	施設人	子どもの食育推進ネットワークで作成したカードとシールを食育月間の6月と卒園、進級前の12月に配付し、コロナ禍において家庭での生活リズムの確立を支援した。

施策(3)地域における食育の展開

主な取組	担当課	業務内容	実績(R2年度)		R2年度(2020年度)取組・事業内容
			数量	単位	
子ども食堂等における新型コロナウイルス感染症防止対策の確認	子ども政策課	関係団体へメールによる周知	1	件	新型コロナウイルス感染症拡大防止を講じながら、子ども・子育て家庭への支援継続

IV くまもとの自然環境と食文化に根差した食育の推進

施策(2)地産地消の促進

主な取組	担当課	業務内容	実績(R2年度)		R2年度(2020年度)取組・事業内容
			数量	単位	
花き等の緊急消費拡大対策	農水ブランド戦略室	新聞広告掲載	7	回	県内で最も大きなシェアを誇る熊本日新聞、くまにちすばいすにおいて、花きや農畜産物の消費喚起広告を掲載。
馬肉レシピコンテストの開催	農水ブランド戦略室	レシピ募集	1	回	馬肉の美味しさ・魅力の再発見、消費喚起を目的にインスタグラムでアレンジレシピを募集。40件以上の応募があった。
学校給食への県産農畜水産物の提供事業	健康教育課	学校給食に和牛等の献立を導入	小学校92 中学校42 支援学校2校 実施	校	農水省の事業を受け、熊本県が計画。和牛等を無償で学校給食に提供。二・三学期に実施。
おうち時間を楽しむための野菜料理のレシピ紹介	北区保健子ども課	北区Facebook、LINEに情報発信	1	回	野菜不足の解消、地産地消の推進のための「熊本市北区発！農家めしプロジェクト」のレシピを周知した。

施策(4)食の循環や環境を意識した食育の推進

主な取組	担当課	業務内容	実績(R2年度)		R2年度(2020年度)取組・事業内容
			数量	単位	
市民への食品ロス削減について周知・啓発	ごみ減量推進課	熊本市LINEアカウントで実施したクイズでの設問・解説	14,995	人 (クイズの延べ参加者数)	6/1～6/22に熊本市LINEアカウントのトーク画面上で実施した「ごみ減量リサイクルクイズ」において、食品ロスに関する問題を出題。その問題の解説にて、家庭での食品ロスの削減方法などについて周知・啓発を行った。

#### 4. 関係団体・機関の取組

##### 「食の安全安心の確保」「食育の推進」共通の基本的施策

V 食育を通じた食の安全安心の確保 施策(1)災害に備える食を含めた、食の安全性や栄養等に関する理解の促進		関係機関・団体名
1	●動画配信 ・熊本市防災動画配信「ローリングストック、バッククッキング」	熊本県栄養士会

##### 「食育の推進」

I 「市民自らが育む食」への理解と健全な食生活の実践 施策(2)生涯にわたる食育の推進		関係機関・団体名
1	●学生食堂見回り隊 ・学生食堂が三密にならないよう、教職員による見回り隊を発足。声をかけることで、学生一人一人が気を付けて食事をするようになった。	崇城大学
II 健全な食生活を実践するための環境整備 施策(1)健康寿命の延伸に向けた食に関する情報の発信		関係機関・団体名
1	●栄養講話 ・TKU英太郎のかたらんね「コロナと運動:太りにくい食生活」	熊本県栄養士会
2	●市民への情報提供:情報誌の発行 熊本市5区500部配布 ・情報誌「りんどう」、特集「新しい生活様式と食支援」	熊本県栄養士会
3	●動画作成 ・熊本市が推進する子どものむし歯予防施策である「歯っぴー39チャレンジ」に基づいた動画を作成。配信未。	熊本県歯科衛生士会
4	●新型コロナウイルス感染症感染防止対策の啓発 ・感染拡大防止の啓発のために冊子を作成し、地域住民に配布した。	熊本市地域包括支援センター協議会
II 健全な食生活を実践するための環境整備 施策(2)食生活改善をサポートする人材の育成		関係機関・団体名
1	●食生活改善推進員啓発チラシの作成、配付 ・食生活改善推進員活動の活動内容や養成講座の概要、簡単副菜レシピ等を掲載した、推進員活動PRのためのチラシを作成し、市民に配付した。(15,000部作成)	熊本市食生活改善推進員協議会
II 健全な食生活を実践するための環境整備 施策(3)食品関連事業者等と連携した食育の推進		関係機関・団体名
1	●学生食堂の「魅力化」による自然に健康になれる食環境の整備事業 ・学生食堂で販売される弁当販売価格の補填。学生のみ100円引き。 ・6～2月実施、約11,000食販売。	熊本県立大学
2	●ベジチャー@学食キャンペーン ・学生食堂で販売される弁当に無料で120g以上の野菜入りスープをつけて提供。 ・6～2月実施、約11,000食提供。	熊本県立大学
3	●弁当販売 ・学生食堂内の販売からテイクアウト中心に切り替えた。1日平均400個販売。	崇城大学
III 市民運動としての食育の推進 施策(3)地域における食育の推進		関係機関・団体名
1	●子ども食堂支援:19団体 ・新型コロナウイルス感染症予防のため、物品用消毒液を贈呈した。	熊本市農業協同組合
2	●すこやか食生活改善講習会レシピ及びおやつレシピの近隣世帯への配付と説明 ・コロナ禍により、調理実習を通しての啓発の機会が制限されたため、感染防止対策を講じて、会員によるお隣さん、お向かいさんへのレシピ配付と説明を行い、献立の普及・啓発を実施した。 ・会員1人当たり6世帯へのレシピ啓発を目標に実施した。	熊本市食生活改善推進員協議会
IV くまもとの自然環境と食文化に根差した食育の推進 施策(3)くまもとの食文化の伝承		関係機関・団体名
1	●郷土料理の動画の配信 ・いきなり団子の作り方について動画作成のモデルとして出演し、熊本市YouTubeチャンネルに配信された。	熊本市食生活改善推進員協議会

(参考) 新型コロナウイルス感染症のため中止となった関係機関・団体の取組

「食の安全安心の確保」

	I 生産・流通・消費の各段階における食品の安全性確保 施策(2)製造、加工、流通・販売の各段階における食品の安全性確保	関係機関・団体名
1	●食中毒防止研修会 例年、熊本地方卸売市場(田崎市場)に従事する関係者を対象に、年2回(夏季・冬季)、食中毒の防止対策等について研修会を開催していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。	㈱熊本地方卸売市場

「食の安全安心の確保」「食育の推進」共通の基本的施策

	V 食育を通じた食の安全安心の確保(共通) 施策(1)災害に備える食を含めた、食の安全性や栄養等に関する理解の促進	関係機関・団体名
1	●田崎市場感謝祭 市場内を一般開放し、水産物や青果物を消費者の直接販売、各種イベントを通じて地産地消や食の安全安心に理解を深めてもらう機会とする予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を中止。	㈱熊本地方卸売市場

「食育の推進」

	I 「市民自らが育む食」への理解と健全な食生活の実践 施策(1)生涯にわたる食育の推進	関係機関・団体名
1	●子ども文化会館歯科健康講座 ・子ども文化会館と共催で、講話と実技指導を実施していたが、実施なし。	熊本県歯科衛生士会
2	●子育てサークル、赤ちゃん訪問 ・コロナ禍のため、計画していた子育てサークルや赤ちゃん訪問も実施できず、情報提供の場を持つことができなかった。	熊本市民生委員児童委員協議会
	I 「市民自らが育む食」への理解と健全な食生活の実践 施策(2)生涯にわたる食育の推進	関係機関・団体名
1	●小学校歯磨き巡回指導 ・熊本市歯科医師会、教育委員会と連携し、熊本市立小学校・特別支援学級の児童対象に講話と歯磨き実技指導を行っていたが実施なし。	(一社)熊本市歯科医師会 熊本県歯科衛生士会
2	●高齢者健口講座 ・いつまでも楽しく安全な食生活を目指すため、高齢者対象の「お口の健康講座」を開催していたが実施なし。	熊本県歯科衛生士会
3	●心と体のいきいき教室 ・食生活改善推進員と協働で低栄養予防のための簡単にできるメニューの調理や栄養士による低栄養予防の講話も併せて実施していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施なし。	熊本市地域包括センター協議会
4	●サロン活動 ・地域のサロンで、栄養の講話を実施していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施なし。	熊本市地域包括センター協議会
5	●歯たちの健診	(一社)熊本市歯科医師会
	II 健全な食生活を実践するための環境整備 施策(1)健康寿命の延伸に向けた食に関する情報の発信	関係機関・団体名
1	●市民への啓発の講演会 ・「よく噛んで食べることの大切さ」を推進するための講演会を企画したが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため延期した。	熊本市8020健康づくりの会
	II 健全な食生活を実践するための環境整備 施策(2)食生活改善をサポートする人材の育成	関係機関・団体名
1	●キャリアアップ研修 ・食物アレルギーに関する研修会を予定していたが、中止。	(一社)熊本市保育園連盟
2	●保育士会・給食部会合同研修会 ・食育の知識を深めるための、保育に携わる職員を対象とした研修会の開催を予定していたが中止。	(一社)熊本市保育園連盟
	II 健全な食生活を実践するための環境整備 施策(3)食品関連事業者等と連携した食育の推進	関係機関・団体名
1	●市場見学会 ・食育の一環として、また田崎市場に対する理解を深めてもらうため、市場見学を受け入れているがコロナのため中止。	㈱熊本地方卸売市場

III 市民運動としての食育の推進 施策(1)市民協働による食育運動の展開		関係機関・団体名
1	●歯の祭典 ・歯と口の健康づくりを目的に開催。介護予防、災害時の口腔ケアコーナー等での実践指導を予定していたが中止。	熊本県歯科衛生士会 (一社)熊本市歯科医師会
2	●いきいき未来のつどい ・歯と口の健康づくりを目的に、歯科衛生士体験コーナーで普及啓発活動を予定していたが中止。	熊本県歯科衛生士会
3	●熊本市民健康フェスティバル ・食生活改善のための啓発や、歯と口の健康づくりを目的とした普及啓発活動を実施していたが中止。	熊本県栄養士会 熊本県歯科衛生士会 (一社)熊本市歯科医師会 熊本市食生活改善推進員協議会
4	●わんぱく祭り ・食に関しての野外活動の開始及び食について考えるイベントの開催を予定していたが中止。	(一社)熊本市保育園連盟
5	●技能フェア ・焼売作り等の体験教室を予定していたが中止。	(公社)日本中国料理協会 熊本県支部
III 市民運動としての食育の推進 施策(3)地域における食育の推進		関係機関・団体名
1	●長期間の休校により昼食に困っている家庭の子ども達にお弁当を届ける取組を企画した。各区PTA連絡会の連絡網や学校の安心メール等を利用し、お弁当を必要とする家庭の調査委を行ったが、実施までには至らなかった。今後も状況に応じ検討していく。	熊本市PTA協議会
2	●保育園、幼稚園等への食育訪問 ・食に対する感謝、知識、偏食をなくす、バランスのとれた食を身に付けてもらうために保育園、幼稚園等を訪問していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。	(一社)全日本司厨士協会 西日本地方熊本県本部熊本支部
3	●施設慰問 ・児童福祉施設等を訪問し、中国料理を振る舞う取組については、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。	(公社)日本中国料理協会 熊本県支部
IV くまもとの自然環境と食文化に根差した食育の推進 施策(1)生産者と消費者の交流促進		関係機関・団体名
1	●田崎市場感謝祭での販売 ・感謝祭で、協会として炒飯等の中国料理の販売を予定していたが中止。	(公社)日本中国料理協会 熊本県支部
2	●田崎市場感謝祭 ・市場内を一般開放し水産物や青果物を消費者に直接販売予定であったが中止。	(株)熊本地方卸売市場
IV くまもとの自然環境と食文化に根差した食育の推進 施策(3)くまもとの食文化の伝承		関係機関・団体名
1	●和食文化の継承と発展 ・地元で育てた食材を手間ひまかけて手作りし、和食を楽しんでもらう、講習会や勉強会については、実施できなかった。	熊本県調理師会